令和元年の大同窓会

令和元年５月２１日（火)、今年も済々黌大同窓会が開かれました。

17 時 30 分から、「熊本県民交流館パレアホール」で総会が開かれ、同窓会・委員会の活動報告および決算書の説明があり、野口会長（S38）の再任と、新任の栗林副会長(S38)、野口副会長(S41)、長谷川副会長(S49)、中村幹事長(S44)及び幹事・役員が承認されました。

19 時から、「ホテル日航熊本５階阿蘇の間」で懇親会が開かれました。今年は、１４人が集まりました。昨年と同じ人数ですが、５人が入れ替わっていました。

吉武、松田、工藤、宮本、白石、久木田、吉永、松村、武藤、前田、曲梶、後藤、岩原（敬称略）

若手は興梠の教え子たちで、後ろで教え子たちに取り囲まれています。（敬称略）

みんな、一年ぶりに会う先輩や後輩のところへ行ったりするので、全員一緒に写すのは難しかったです。

興梠先生がやっと入り撮れたと思ったら、松村先生がいませんでした。

今年の幹事学年の平成 10 年卒も随兵の楽隊も、盛り上げるために、頑張ってくれました。

坂本徳恕先生(S22)も元気に参加されていました。

私は徳恕先生から習ったことがありませんでしたが、みんなは懐かしく嬉しそうに話していました。

私の担任の先生は二人共、すでに亡くなり、もう会うこともお話することもできないのが残念です。

二次会はこの６人で、騒ぎました。

話題は、健康の話、年金の話になり、みんな聞き耳を立てて聞き、子供や孫の話では、目元を緩ませて話していました。

楽しい一日でした。

数年ぶりに参加した同級生や部活仲間に会い、本当に懐かしく、高校時代の話に盛り上がりました。楽しかったですよ。

皆さんも久しぶりに参加しませんか。楽しいですよ。

それでは、皆様方にお会いできるのを楽しみにしています。

８組　　曲梶でした。